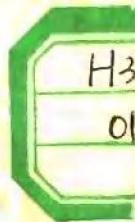


日语注释文选

北京出版社

7



日语注释文选

第七辑

本社编

雷玉芳等注释

*

北京出版社出版

(北京崇文门外东兴隆街51号)

新华书店北京发行所发行

北京印刷一厂印刷

*

787×1092毫米 32开本 3.5印张 68,000字

1981年6月第1版 1981年6月第1次印刷

印数 1—32,300

书号：9071·71 定价：0.29元

目 錄

一 東京事情	1
二 病気の預防	20
附参考译文：预防疾病	
三 電気と私たちの生活	32
附参考译文：电与我们的生活	
四 めくらになつた名僧	41
附参考译文：双目失明的高僧	
五 原子力	57
附参考译文：原子能	
六 横浜港	75
七 レオナルド・ダ・ビンチ	79
附参考译文：里奥纳多·达·芬奇	

八 体温と衣服

附参考译文：体温与衣服

九

林业

附参考译文：林业

99

89

東京事情

東京の歴史

東京は日本の首都です。ですから、日本の政治は東京を中心として行われています①。しかし、そればかりでなく、経済、教育、文化などの分野でも② 東京は日本の中心地となっています③。

高いビルが建ち並び、高速道路や地下鉄が四方八方に伸びている④ この東京の町は近代的な大都会といえるでしょう⑤。現在、人口は千百万人を超えていきます。

しかし、このような東京も五百年前までは住む人もあまりいない寂しい所だったのです。この地に初めて城を築き発展のもとをつくったのは太田道灌⑥ という人です。その城は一四五七年に今皇居のある場所に造られました。しかし、東京の町として本当に発展したのは一六〇三年に徳川家康⑦ がこの地に幕府⑧ を開いてからです⑨。当時東京は江戸と呼ばれていました⑩。その後徳川幕府が長期

化するにしたがつて^⑯、江戸には日本各地から人が集まり住むようになりました^⑰。十九世紀の初めには百万人以上の人^⑱が江戸に住んでいたといわれています^⑲。そうだとすれば当世界で最も大きな都市と思われていた^⑳ロンドンの人口八十六万人へ一八〇一年よりもずっと多かつたことになります。また江戸時代は鎖国^⑮といつてほとんど外国との交流をしなかつたため、歌舞伎^⑯のような日本独特の文化が江戸を中心^⑰に栄えました。一八六年、江戸時代は終わり、明治維新^⑰を迎ました。そして、今まで京都に住んでおられた^⑲天皇が江戸に移られ、江戸は東京と呼ばれるようになりました。

明治時代になつてから鎖国政策が廃止されたため、諸外国の文明が日本へどつと^⑲入つてきました。特に東京の町は急速に西洋化^⑲され、町の姿は大きく変わりました。銀座^⑳には洋風の建物が建ち、街燈がつき、電車が走るようになりました。こうして東京はだんだん近代的な都市になつていきました。ところが、一九二三年九月に関東地方に大地震^㉑がありました。この時東京は大きな被害を受け百七十万人もの^㉒人が家を失いました。しかし、多くの人々の努力で間もなく復興した東京は更に発展を続け、見違えるような立派な町になりました。けれども、一九三九年

に第二次世界大戦が始まり、一九四五五年には東京も空襲^②で再び壊滅状態になつてしましました^④。

戦後、日本人は平和憲法をつくり、二度と^⑤戦争をしないことを世界に誓いました。そして、一生懸命に日本の再建に努力しました。東京もどんどん新しい建物が建てられ、今では戦争の跡もほとんど見られない近代的な都会に生まれ変わったのです。

東京の風土

東京は本州のほぼ中央にあつて^①、東京湾に面しています^②。東西約九十キロメートル、南北約二十五キロメートルの細長い形をしています。また、伊豆諸島^③や陸地から千キロメートル以上も離れた小笠原諸島^④なども東京に含まれます。東京は西側が山地になつていて、そこから東側の海までだんだん低くなる坂のような地形になつています。東側にある江戸川^⑤、荒川^⑥などの河口は川が運んできた土や砂が積もつたり海を埋め立てたりして^⑦できた低地で、「下町」^⑧と呼ばれています。特に、荒川と隅田川にはさまれた部分には「ゼロメートル地帯」^⑨と呼ばれる海面より低い所

があります。ここは水害や地震による津波などの危険にさらされています^⑩。下町に對してその西側の少し高くなっている所は「山の手」^⑪と呼ばれています。

東京の平均気温は摂氏十五度ぐらいですが、一月、二月などは大変寒くなり、摂氏〇度以下になることもあります^⑫。また、七月、八月は反対に暑く、摂氏三十度を超える日が続くこともあります。夏は湿度が高く、蒸し暑くなります。冬は空気が乾燥しています。雨量は年平均千五百ミリです。六月の中ごろから七月中ごろまでの梅雨の季節と九月、十月ごろの台風シーズン^⑬には雨がよく降ります。また一月、二月ごろは雪の降ることがあります。一口に^⑭東京といつても、西側の山地と東側の低地とでは気温がかなり違ひ、一般的に東側の方が西側より温度が高いです。伊豆諸島は黒潮^⑮のため冬でも暖かく、南の小笠原諸島は亜熱帯気候になっています。

東京の交通機関

一八七二年新橋^⑯と横浜との間に日本で初めて、汽車が走りました。それから東京には電車、自動車、バス、地下鉄などの乗り物が現れ、やがて道路が整備されていくにつれて^⑰東京の交通は目覚ましく発達してきたのです^⑱。

では、まず陸の交通から見ていきましょう。東京は新幹線④をはじめとして⑤、神戸までの東海道本線⑥や北の青森まで行く東北本線⑦などの出発点になっています。

東京駅や上野駅などはプラットホームの数も多く、地方から東京に着いた人やこれから地方へ行こうとする⑧人たちで一日じゅう混雑しています。また、東京には国電⑨、私鉄⑩、地下鉄などの電車やバスが網の目のように走っています。国電の中で特徴のあるのは山手線⑪です。山手線は東京の中心部を丸く輪のように走っているのです。そして、その輪を東西に切るような形で中央線⑫が走っています。そのほかに京浜東北線や常磐線などがあります。地下鉄もたくさん建設されています。一九二七年に開通した銀座線をはじめ、丸の内線、日比谷線などの地下鉄が走っています。また郊外から都心へ通つてくる人々を運ぶ私鉄も大切な交通機関です。

国電や地下鉄は線によつて⑬車体の色が違つています。例えば、国電は山手線が縁色、中央線がオレンジ色、京浜東北線が青というように⑭、また地下鉄は丸の内線が赤、銀座線が黄色というように分かれています。それで、見た時もきれいですし、色で何線かが分かるので、とても便利です。国電はラッシュ時⑮には二、三分間隔で走っています。それでも⑯新宿駅、渋谷駅、池袋駅などの大きい駅では朝夕大変混雑

します。

以前は路面電車⁽¹⁷⁾が町の中を走っていましたが、道に車があふれる⁽¹⁸⁾ようになつたため、現在ではほとんどバスに替えられました。そして、駅の前にはバス・ターミナル⁽¹⁹⁾がつくられ、ここからいろいろな方面へバスが出ています。大勢の人を乗せて運ぶこれらのバスを速く走らせるため⁽²⁰⁾、ラッシュ時にバス専用レーン⁽²¹⁾を設けている道路もあります。

また、浜松町から羽田の空港までモノレール⁽²²⁾が走つていて、都心から飛行場までの大切な足になつています⁽²³⁾。これは全長一三キロメートルあり、世界一長いモノレールだといわれています。

東京を走る車の数も多くなつきました。そこで、都心を走る高速道路や地方へ延びる高速道路が建設されています。特に東名、中央、関越⁽²⁴⁾などの高速道路は産業道路として大切な役割を果たしています。

次に、海と空の交通を見てみましょう。

東京港は東京の「海の玄関」⁽²⁵⁾です。ここには船の乗客の乗り降りや荷物の積み下ろしに使われるふ頭がたくさん造られています。ここへは一日に二百隻以上の

船が出入りし、貿易港としても重要な港となっています。

羽田にある空港は東京の「空の玄関」です。ここでは毎日大勢のお客を乗せた飛行機が離着陸しています。

東京の人口

東京都は千代田区、港区、世田谷区などの二十三の区と武藏野市、三鷹市、立川市などの二十六の市と西多摩郡と伊豆諸島、小笠原諸島とからでています①。そして、現在では千百万人以上の過密都市になっています。特に二十三区内の人口密度は東京の他の場所よりもずっと高いです。それで、最近は市部②や東京と隣り合っていいる埼玉県、千葉県、神奈川県に住む人が多くなりました。しかし、そのような所に住んでいる人たちは昼間通勤通学のため都心へ来て、夜また郊外などへ帰っていくので、都心の昼間と夜間の人口の差がとても大きくなっています。特に千代田区などは会社や官庁が多いため、昼間の人口が夜間の人口の六倍から八倍にもなっています。

東京の産業

一九七五年の国勢調査^①によると、東京でいちばん盛んな産業は卸売商、小売商、サービス業^②、通信業、運輸業などの第三次産業で、東京全体の約六五パーセントになっています。工業、建設業などの第二次産業は約三・四パーセントで、農業、林業、水産業などの第一次産業は一パーセントにも達しません。全国で第一次産業が最も少なく、第三次産業が最も多いことが東京の特色です。

初めに商業について見てみましょう。東京には大小様々な問屋^③や小売店がたくさんあります。問屋というのは生産者から一度にたくさんの商品を買い入れて、小売店に卸す店のことです。問屋は中央区、台東区、千代田区などに多く集まっています。例えば、中央区の日本橋堀留町には呉服^④の、台東区蔵前にはおもちゃの、千代田区秋葉原には電気器具の問屋がたくさんあります。

築地には中央卸売市場があります。中央卸売市場は生鮮食料品の流通の中心となっています。ここには野菜、果物、魚、肉などがたくさん並べられ、朝早くから元気の良い競り売りの声が響きます^⑤。この競り売りは午前九時ごろまで続けられま

す。

小売店は問屋や卸売市場から仕入れた品物を一般の人々に売ります。小売店には小さな店だけでなく⑥、スーパー・マーケット⑦、デパートなども含まれます。銀座、日本橋、新宿、渋谷、池袋などにはデパートがたくさんあります。銀座は高級品の専門店が多い所として有名です。また、国電や私鉄の各駅の近くにはたいてい商店街があります。ここには食料品や日用品を売る多くの小売店が集まつていて、特に夕方などは大勢の買物客でにぎわっています。

次に、工業について見てみましょう。東京の工場は品川区や大田区などの東京湾に沿った区域と江東区の荒川に沿った区域に集まっています。品川区や大田区などの地域では金属を加工する工場が多く、台東区、荒川区、江東区、墨田区などでは飾り物やおもちゃなどを作る工場が多いです。最近は場所が狭くなつたり、公害の問題が起つたりして、大きな工場は三鷹市や調布市などの市部や外の県へ移転しはじめています⑧。

最後に、農業を見てみましょう。農地は二十三区内には少なく、大部分が市部や郡部にあります。しかし、それも年々減少してきています。しかも、そのほとんどが会

社や工場に勤めながら^⑨農業をするという兼業農家です。作物では野菜^{やさい}がいちばん多く、東京の全農作物の三〇ペーセントを占めています。このほかに米^{こめ}や麦^{むぎ}などもとれます。

東京の悩み

現在東京の人々が困っている問題を幾つか挙げてみましょう。

東京は日本の首都であり、また政治・経済・文化の中心地となっているため、日本全国から人々が集まっています。東京の面積^{めんせき}は日本本土の〇・五ペーセントにしか過ぎません^①。そこで全人口の約一一ペーセントもの人々が生活をしているのです。この人口集中^{しゅうちゅう}が現在起こっているいろいろな問題の主な原因^{おもげんいん}となっています。

まず第一に挙げられるのは住宅問題です。限られた狭い所に大勢の人が住んでいるので、家も土地も足りなくなるわけです^②。たまに空いた土地があつても、値段^{ねだん}が高すぎて簡単には買えません。その結果、自分の家を持つことができず^③に、借家^{しゃくや}やアパートの狭い部屋^{へや}で生活をしている人が東京には大勢います。住まいは人間の生活になくてはならぬ^④ものですから、これは極めて重要な問題であるといえるでしょう。

次に交通の問題があります。東京にある会社や役所などは都心に集まっています。

日本では、会社や役所の勤務時間はどこでもだいたい九時から五時までと決まっていますから、この辺に勤めている大勢のサラリーマンたちは毎朝同じような時間^⑤にここに集まり、毎晩同じような時間にここから帰つていいくわけです。東京ではほとんど人が通勤通学に電車を利用しています。そのため、朝八時ごろと夕方六時ごろの電車はサラリーマンたち、それに学校へ通う学生たちが加わって、大変込み合います^⑥。特に朝のラッシュ・アワーの混雑はものすごく、電車に乗れないでプラットホームに残されることも珍らしくありません。また、通勤、通学にかかる時間は一時間から一時間半ぐらいが普通で、中には二時間以上かかる人もいます。それは、通常のに^⑧便利な場所に家を持つことが難しくなり、都心をずっと離れた所に住む人が多くなったからです。この交通の問題も東京に住む人にとって大きな悩みです。

次に挙げられるのはごみ処理の問題です。人間はごみを出さずに生活することはできません。部屋の整理をしたり炊事をしたりすればもちろん、たばこを吸つてもお菓子を食べてもごみは出てきます。そして、このごみの量は、当然、生活している人の数に比例して^⑨多くなります。東京の人口は日本一ですから、出るごみの量も大変な

ものです。この沢山のごみをどう始末するかは決して簡単な問題ではありません^⑩。焼く場合にしても、埋める場合にしても^⑪、その場所が問題になります。狭い土地に人口が集中している悩みはこんなところにも現れているのです。

東京にはそのほかにも、自動車の排気ガスなどに因る「大気汚染」の問題、工場や家庭からの排水のために川の水が濁ってしまうという「水質汚濁」の問題、また夜通し^⑫走る自動車の音で寝られないとか、家が密集しているため隣の家の物音で迷惑するとかいった^⑬「騒音」の問題など。いわゆる「公害」があつて、ここに住む人々の大きな悩みとなっています。

注　釋

東京の歴史

- ① 「……中心として行われています」「……として」表示立場、資格、相当于汉语的「作为」「以……的（资格）」。「行われる」是「行う」的被动态，在这里主语是被动者。在没有必要指出主动者时，被动句中没有表示主动者的补语，翻译时不必译出「被」字来。
- ② そればかりでなく……も……：惯用型，表示递进，相当于汉语的「不但（不仅）……而且」。「分野でも」中^的的补格助词「で」是表示动作的范围。「も」是提示助词。
- ③ 「……となっています」：格助词「と」后接「なる」表示事物变化的结果，相当于汉语的「成为……」。

④

「四方八方にのびてゐる」：「のびる」是「延伸」的意思，动词连用形下接表「てある」表示事物的状态。「通向四面八方」的意思。

⑤

「……といえるでしょう」：可能动词「いえる」表示自己的想法，格助词「と」以上是「いえる」的内容，可译为「可以说……吧」。

⑥

「太田道灌」：五百年前室町时代中期的武将，后来出家号道灌，擅于兵法、汉学、诗歌等。一四五七年在现在的东京修筑城堡。

⑦

「徳川家康」：徳川时代第一代掌权将军。

⑧

「幕府」：从镰仓时代直到明治维新执掌全国政权的武士（军人）中央政府。

⑨

「……のは……からです」：形式体言「の」把前面的「東京の町……堯辰した」这定语句节变成体言性整体，「は」是提示助词，「から」是格助词「从」的意思。这一句的意思是「东京作为城市真正得到发展是在一六〇三年徳川家康在此地设幕府以后的事情。」

⑩

「……と呼ばれていました」：「称为……」「叫做……」之意。
「……にしたがって」：随着……。

⑪

「……ようになりました」：比况助动词「ようだ」的连用形「ように」表示例示，后接「なる」表示事物演变或变化的过程。

⑫

「……といわれている」：表示众口所说，相当于汉语的「根据」

⑬

「……と思われていた」：「思われる」是「思う」的被动态，含有认为的意思，表示委婉的断定。格助词「と」上面的句节是后续动词「思う」的内容。
「锁国」：徳川幕府不让基督教在日本传播，禁止除中国、荷兰以外的外国人入境和交易。

⑭

「歌舞伎」：歌舞伎是一种日本传统剧种，至今已经有三百七十年的历史。歌舞伎的特点是音乐、舞蹈和故事融为一体。演员全是男人，女角也由男人扮演。